

2015年2月24日

阪急電鉄株式会社
阪神電気鉄道株式会社

土曜・休日ダイヤ設定日に「阪急・阪神の神戸市内各駅」～「神戸高速線各駅」で使える往復割引きっぷ
「神戸の休日 ～土休日神戸高速線往復割引きっぷ～」を発売します
最大で42.3%割引の“お得な往復きっぷ” 8月末までの期間限定で発売

阪急電鉄と阪神電気鉄道では、神戸市域にお住まいの方々の「お出かけ機会の創出」と「鉄道利用の促進」を図るため、両社の神戸市内の各駅(阪神芦屋駅を含む)から神戸高速線の各駅間をご利用いただける「神戸の休日 ～土休日神戸高速線往復割引きっぷ～」を、3月1日から8月30日までの期間の土曜・休日ダイヤ設定日限定で発売します。

神戸市域を沿線に持つ阪急電鉄と阪神電気鉄道により、運賃が最大42.3%割引(普通運賃比)となるお得なきっぷを一斉に発売することで、多くのお客さまに神戸市域の魅力を再発見していただき、沿線地域のさらなる活性化に繋げていこうと考えています。

なお、神戸高速線は、1968年の同線開通以降、神戸高速鉄道株式会社を中心に運営を行っていましたが、より広域での営業施策の展開やお客さまのニーズに、迅速に対応できるよう、2010年10月から、阪急電鉄と阪神電気鉄道を中心とした運営体制に改めており、今回の往復割引きっぷ「神戸の休日」の発売は、この施策の一環として実施するものです。

往復割引きっぷ「神戸の休日」を使って、神戸高速線沿線の「懐かしくて新しいレトロモダンな街並み」や阪急沿線の「お洒落で美味しいスイーツ」、阪神沿線の「下町の情緒あふれる酒蔵」など、神戸が持つさまざまな魅力の発見にぜひお出かけください。

3月1日から発売する「神戸の休日 ～土休日神戸高速線往復割引きっぷ～」の概要は、次頁のとおりです。



「神戸の休日」リーフレットの表紙

「神戸の休日 ～土休日神戸高速線往復割引きっぷ～」の概要について

- 1 名称 「神戸の休日 ～土休日神戸高速線往復割引きっぷ～」(阪急版 および 阪神版)
- 2 発売期間 2015年3月1日(日)～8月30日(日)のうち、土曜・休日ダイヤ設定日
- 3 有効期間 往路・復路とも発売日当日に限り有効
- 4 最大有効区間 ①:【阪急版】岡本駅～西代駅
②:【阪神版】芦屋駅～西代駅
- 5 発売場所 有効区間内の各駅券売機
※阪急線・阪神線の神戸三宮駅、阪神線の元町駅並びに神戸高速線の西代駅および湊川駅では発売しません。
- 6 発売額等 ※いずれも大人のみ・往復の金額

① 阪急版 (別添資料《ご参考》とあわせてご覧ください)

有効区間		発売額 (普通運賃・割引率)
王子公園・ 春日野道から	花隈・高速神戸・新開地	300円 (520円・42.3%)
	大開・高速長田・西代・湊川	350円 (560円・37.5%)
岡本・御影・ 六甲から	花隈・高速神戸・新開地	400円 (620円・35.5%)
	大開・高速長田・西代	450円 (660円・31.8%)
	湊川	450円 (680円・33.8%)

② 阪神版 (別添資料《ご参考》とあわせてご覧ください)

有効区間		発売額 (普通運賃・割引率)
大石・西灘・ 岩屋・春日野道から	西元町・高速神戸・新開地・湊川	300円 (500円・40.0%)
	大開・高速長田・西代	350円 (540円・35.2%)
魚崎・住吉・御影・ 石屋川・新在家から	西元町・高速神戸・新開地	400円 (620円・35.5%)
	湊川	400円 (640円・37.5%)
	大開・高速長田・西代	450円 (660円・31.8%)
芦屋・深江・青木から	西元町・高速神戸・新開地	500円 (720円・30.6%)
	湊川	500円 (740円・32.4%)
	大開・高速長田・西代	550円 (760円・27.6%)

(以上)

《 参考 》

阪急線・阪神線のおトクなきっぷ

神戸の休日 (土休日神戸高速線往復割引きっぷ)

発売期間 2015年3月1日(日)～8月30日(日) ※土曜・休日ダイヤ適用日のみ発売(始発～23時)

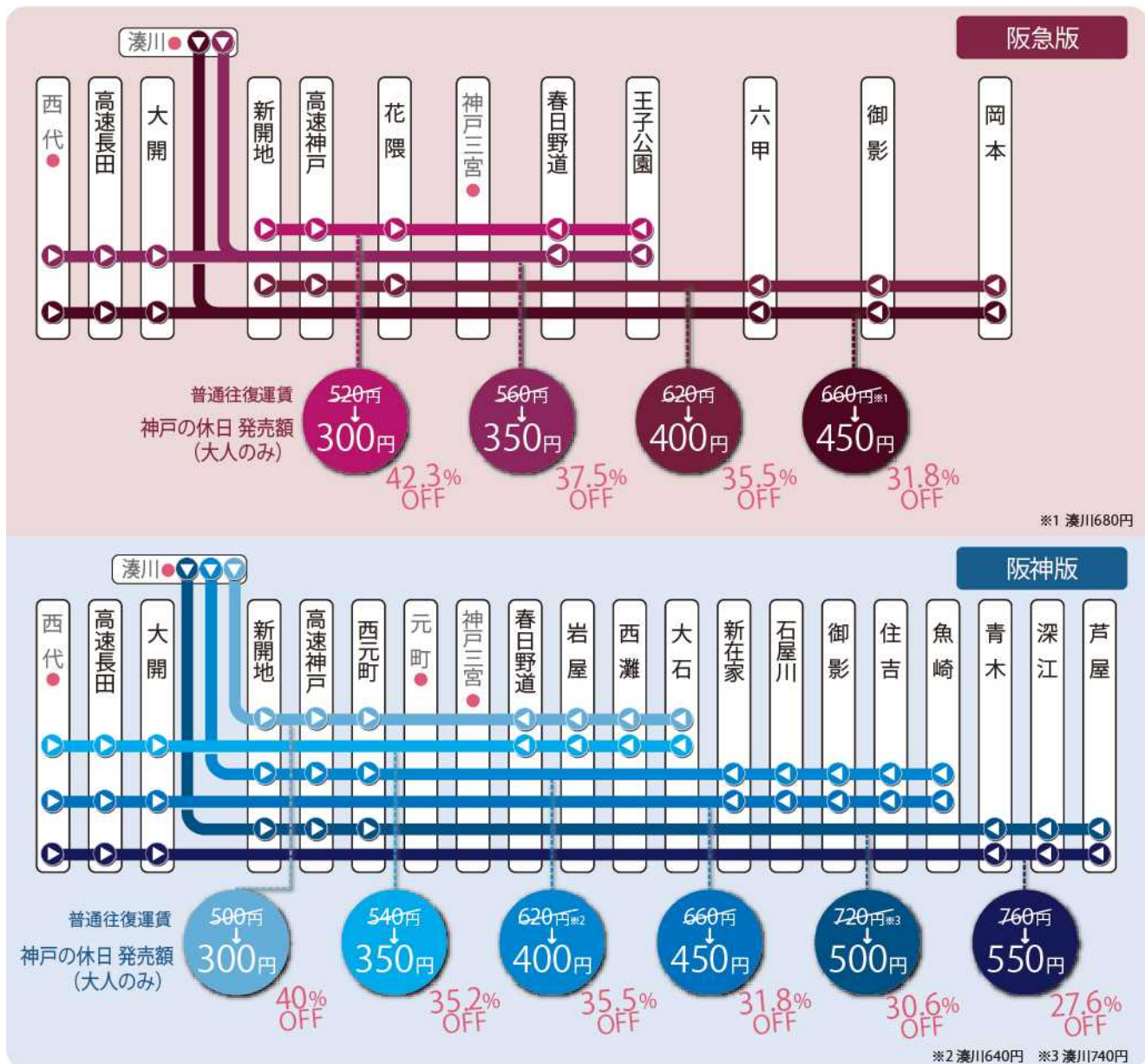
発売場所 【阪急】岡本～春日野道の各駅券売機(赤色の券売機のみ)

【阪神】芦屋～春日野道の各駅券売機

【神戸高速】花隈・西元町～高速長田の各駅券売機
(花隈は赤色の券売機のみ)

※西代・湊川・元町・神戸三宮(●印の駅)では発売いたしません。

◎乗車券の有効区間と発売額(往復)



・ご購入当日の往復1回に限り有効です。
 ・有効区間外へご乗車の場合は、別途普通運賃が必要です。
 ・往路の乗車駅はきっぷを購入された駅でのみご利用できます。
 ・払戻しは購入された駅で購入当日のみお取扱いいたします。(払戻手数料が必要です。)